

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

イメグリミンの効果予測因子および副作用発現リスクの探索的検討

[研究責任者]

江南厚生病院 内分泌・糖尿病内科 有吉陽

[研究の概要]

イメグリミンはグルコース濃度依存的なインスリン分泌促進作用と肝臓・骨格筋における糖代謝改善作用の両面での効果を期待されている新規糖尿病薬です。既存の血糖降下薬とは異なる作用メカニズムであるため幅広い患者層に有効な可能性がある一方、特に有効性が高い患者さんの特徴についての調査は十分ではありません。また一定の割合で副作用により投与中止が必要となる場合が報告されていますがそのリスク因子は明らかではありません。

当院におけるイメグリミン新規導入患者さんにおけるイメグリミン内服継続の忍容性と血糖改善効果について予測因子またリスク因子となりえる要素について検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2022年8月1日から2024年12月31日までの期間中に、当院にてイメグリミンを新規に処方された患者で、電子カルテよりHbA1c、内服継続の有無等の情報が得られる方。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、併用薬剤、イメグリミン導入時のメトホルミンの用量と変更の有無、導入時の身長・体重 消化器症状の有無 等

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院 内分泌・糖尿病内科 有吉陽

電話 0587-51-3333 FAX 0587-51-3337